

自然の中の水

五年二組

宮下

陽花

わたしたちは、毎日の生活の中で、たくさ  
んの水を使っています。きれいな水が使える  
から、健康な生活ができています。

わたしが住む澁川市は、緑豊かな自然に囲  
まれて、日本で二番目に長い利根川も流れて  
いる水にも恵まれた地域です。よく、神奈川

県に住むわたしの従兄妹が、

「ぐんまの水はおいしいね。」

長尾小学校

と、水道水をごくごく飲んでいきます。当たり

前に飲んでいった、澁川市の水道水でした。そ

うなのかな、と改めて澁川市の水道水のおい

しさのひみつは何かなと思いました。

四年生の時、社会科の学習で、浄水場の見

学に行きました。わたしたちが見学へ行っ

のは、阪ノ下浄水場です。ここでは、利根川

の水を取り入れて、いることがわかりまし

た。に、ごりを取るために、薬を入れて、ご

りを取り除くために、水をこしてき

群馬県だけでなく、近くに住む他の県の人達  
 のカで発電をしていて、近頃は、  
 たそうです。また、ハツ場発電所もあり、水  
 業用水を確保するために、建設計画をしてき  
 ぐとともに、首都圏の人たちの生活用水や工  
 調べる、利根川の氾濫による洪水被害を防  
 光客の人達が訪れていました。ダムの働きを  
 た。とても大きくて、県外からたくさん人の観  
 ハツ場ダムは、令和二年三月に完成しまし  
 ムに行くことにしました。  
 長尾小学校  
 このゴールデンウィークに、家族でハツ場ダ  
 とが、教科書を見てわかりました。そこで、  
 のダムもわたしたちの生活に関係して、いるこ  
 次に、利根川の上流には、ダムがあり、そ  
 かなければ、思いました。  
 ことには、びっくりしました。水を大切にしてい  
 人が、おいしい水のために働いてくれている  
 している人もたくさんいるそうです。多くの  
 庭にとどくために、二十四時間交代で仕事を  
 れいな水にしています。安心して安全な水が家

の生活も支えてくれていることがわかり、お  
 どのききました。また、生活水だけでなく、ダ  
 ムの高低差を利用して、電気も作っているこ  
 とにもおどろきました。水のかつてすごいな  
 と思えます。また、ハツ場ダムを建設するた  
 めに、生活場所を別の土地に移さなければな  
 らない人もいたり、様々な人達の協力を得  
 て建設にあたり、たこを忘れてはならない、  
 と父が教えてくれました。大きなダムができ  
 るまでに、たくさんの人達の苦勞があつたこ  
 長尾小学校  
 とがよくわかりました。こころでも、わたした  
 ちの生活水を守るために、多くの人の努力が  
 あつたのだなと思います。  
 浄水場の見学とダムの見学に行き、おいし  
 い水が飲めるためには、たくさんの人達の努  
 カと苦勞があつたことがわかりました。この  
 貴重な水を大切にすることを考えるため、わ  
 ることを考えました。  
 一つ目は、水を出しっぱなしにしないうと  
 です。よく手洗いの時や、菌みがかきの時に、

